

もったいないから竹細工

(東京ガス(株)「森里海つなぐプロジェクト」) ムラ



竹かご教室では、申込者多数によるキャンセル待ちを解消するために、製作する作品数を減らし、参加者の回転率を上げる試みを行いました。竹細工工房では、新規参加者の定着率が高まったことに加え、竹かご教室から移行される方も増えたために、実施日を月3回から4回へと増やしました。

森づくりボランティア体験会

(横浜市受託事業) ヤマ



横浜市の森づくりボランティア制度の普及と森づくりボランティア(個人ボランティア)の活動推進を目的に、森づくり活動体験会の運営を行っています。体験会では10名程度のボランティアに対してリーダーが指導することで、初心者でも楽しく安全に活動に参加しています。

受託事業

- 横浜市より「平成31年度横浜市保育所・小中学校等ビオトープ整備等指導業務委託」
- (財)横浜市緑の協会より「長浜公園トンボ池管理等業務委託(トンボ池管理、トンボとり大作戦運営等)」
- (財)横浜市緑の協会より「野島公園ビオトープ環境改善委託」
- 横浜植木(株)より「トンボとり大作戦開催業務(本牧市民公園、根岸森林公園)」
- NPO法人日本NPOセンターより東京海上日動火災(株)協賛「Green Gift 地球元気プログラム」の企画・運営



ウェブサイト & ソーシャルメディア

Instagramを始めました。
facebookのフォロワーは、1,400を超えました。

Instagram ▼



里山と暮らしをつなぐメールマガジン

毎月、約2,700アドレス宛てに配信しています(第128号〜第139号)。創刊号から最新号までが、サイト上で読めるようになりました。

委員・講演実績

委員

- ・神奈川県里山里山保全協議会
- ・神奈川県自然環境保全審議会自然保護部会
- ・横浜市市民協働推進委員会市民活動運営支援事業部会

講演等

- ・神奈川県「里山里山シンポジウム」パネリスト
- ・横浜市「森づくりボランティア交流会」コーディネーター
- ・横浜市「森づくりボランティア養成講座」講師
- ・横浜市「環境教育出前講座」講師派遣
- ・横浜市「古橋市民の森保全管理計画」アドバイザー
- ・横浜市、(株)CES「インタープリター養成講座」運営補助・講師
- ・横浜市泉区「地域力推進セミナー」講師
- ・多摩市「社会起業家講座」講師
- ・秦野市「里山フォーラム」コーディネーター
- ・明治大学倉本研究室ミニシンポジウム
- ・里山グリーンインフラ勉強会(千葉NT)
- ・多摩市環境会議総会

里山とかかわる暮らしを

特定非営利活動法人

よこはま里山研究所NORA

URL <http://nora-yokohama.org/>

e-mail info@nora-yokohama.org



特定非営利活動法人

よこはま里山研究所 NORA

2019年活動報告

NORAは2000年に設立したので、来年、20周年を迎えます。SDGs(持続可能な開発目標)では、2030年までに達成すべき17の目標が掲げられていますが、NORAも約10年後の2030年に向けて、「これまで」をふりかえり、「これから」の目標を立てる計画です。今年1年をふりかえると、次の未知なる段階へと跳ぶために、力を貯めた年だったように思います。



はまどま再生中

(よこはま夢ファンド助成)

ムラ

里山を感じながら気持ちよく過ごせる空間へ!使いやすい設えに!より健やかな暮らしにつながる営みを、多くの皆様と力を合わせて重ねます。今年は主に床、天井、壁面を新調しました。また、第2・第4水曜日午前中(6時半~12時頃)、地域の方がふらっと立ち寄れるように「はまどま OPEN!」しています。2020年はテーブル、椅子、収納やキッチンの更新、改善を進めます。

NORAの山仕事 ヤマ

台風による風倒被害で、大量の除伐材が出ました。ロゴソールで製材し保管することで、今後の活用が楽しみです。今年は、旭高校の生徒さん達がプロムナードのクリーンアップの一環で、森を利用してくれました。



竹を活かす山仕事 ヤマ

(協力：東京ガス(株))

昨年から整備を始めた竹林は除伐が進み、地主さんから喜びの言葉を頂きました。横浜市内で、整備ができる真竹林を探しています。管理でお困りの方がいらっしゃいましたら、是非ご紹介ください。



よこはま里山 レンジャーズ ヤマ

毎月1回程度、レンジャーズとともに受け入れ団体のフィールドで活動しています。今年は新リーダーも活躍し、台風で被害にあった樹林地を片付ける活動にも参加しました。



里山保全ボランティア安全技能研修 ヤマ

(協力：(公社)国土緑化推進機構「緑の募金」、(株)かんぽ生命保険)

里山保全作業の基本を身につけ、格好良く安全にノコ、カマなどを扱えるように、手道具の使い方やロープワークの研修を実施しました。



まちの近くで里山シゴトづくり ヤマ

(協力：(株)かんぽ生命保険)

横浜と多摩の仲間で結成した「モリダス」として、安全で楽しい森林づくり活動を指導できるリーダー養成講座を開催。ICTの活用による事務仕事の効率化を研究中です。



森と畑と音楽と ノラ

今年は新しい畑のそばで、更に面積拡大中。ソバや麦、大豆など穀物も栽培し始めました。田んぼも3年目になり、参加者も増加中!!



野菜市でつなぐ農と人 ムラ

NORA 野菜市から広がった野菜市は毎週続けて15年。命を支える『食』はもちろん、「環境」「文化」「こころ」大切な神奈川の農業です。



神奈川野菜の食卓会 ムラ

年月を重ね食卓会の担いどころも変わっていきます。変わらないのは、生産者の皆さんとのつながりです。



はまどまで土間仕事 ムラ

毎年恒例の春と冬に開催の川口粧さんの味噌づくりをはじめ、梅干しや梅酒づくり、シソジュース。季節の訪れを手仕事で知ることを大切にしています。



はまどま手習い塾 ムラ

素材を大切に、手間をかけることを習う時間です。天然香原料のお香、神奈川の素材をできるだけ使ったスイーツや薬膳料理…トルコ料理も!



里山の恵み・伝統文化に 出会う上映会 ムラ

1970年代を中心に、手仕事や人々の結びつきを支えてきた祭祀など貴重な記録を観ます。映画のあとは神奈川の野菜料理を囲みトーク。循環型社会の原点、里山。里山の恵み未来に活かしたいですね!



『食べもの通信』 読者会 ムラ

家庭栄養研究会編集の月間情報誌をテキストにした気軽な学習会をはじめました。米食を基本にした日本の食文化と健康な暮らしを次世代に。



はまどま諸々 ムラ

「光のぶろむなあと」では竹で作ったティピーでのワークショップや紙芝居、スープ等で参加。はまどま界隈の子ども食堂へ、農産物を無料提供しています。



地モノ市 伊勢佐木町エコ・イベント 『エコ・イセザキ&地モノ市』出店 ハレ

いち早く環境問題に取り組みされた商店街。NORAも参加して15年。今年も20名余りの皆さんが参加して『地モノ市』を開催しました。



旬の里山探訪 イキモノ

にはる里山交流センターで実施される観察会のPR協力をしています。毎月第1水曜(1・8月休み)に新治市民の森や、近隣の森歩きを楽しんでいます。

